

大分県 障害者 社会参加 推進センター だより

令和
4年度



大分県障害者社会参加推進協議会

発
編

行: 第26号 令和5年3月
集: 大分県障害者社会参加推進センター 大分市大津町2丁目1番41号
TEL・FAX 097-558-8797 Eメール syo-sui@herb.ocn.ne.jp
大分県障がい者差別解消・権利擁護推進センター(障がい者110番)
TEL・FAX 097-558-7005 Eメール syougaisya110-2@oita-syo-sui.com



令和4年度を振り返って

大分県障害者社会参加推進協議会
会長 神田 弘法

大分県障害者社会参加推進協議会は、県内27の福祉関係団体で構成されており、障がい者の自立と社会参加の推進のため、様々な取組みを進めています。

令和4年度は、主要事業であります大分県障がい者・児「秋の交歓会」の一連の行事のうち、「卓球バレー大会」「ふうせんバレーボール大会」については、時期的にコロナ感染者拡大の局面にあり、中止せざるを得ませんでした。メイン行事であります「ふれあい広場」については秋晴れの空の下、3年ぶりに盛大に開催することができました。多くの皆様にご参加いただき、障がいのある人もない人もともに楽しく交流交歓の輪を広げることができたのではないかと思います。

また、芸術文化を活用した障がい者の社会参加の促進を目的とする事業、「ときめき作品展」「誰でも楽しめる映画館事業」につきましても、十分な感染防止対策を図りながら、関係の皆様方のご支援、ご協力により無事開催することができました。

「ときめき作品展」については、昨年度に引き続き、大分県立美術館において、11月9日から20日までの12日間にわたり開催させていただきました。県内各地から過去最多の516点の作品を出展いただきました。今回は、おおいた障がい者芸術文化支援センター主催の「おおいた障がい者アート展」との同時開催とし、期間中に4,098名と、多くの皆様にご来場いただきました。幅広く県民の皆様が障がい者の芸術に触れていただく作品展として一定の成果を果たすことができたものと思っています。

また、「誰でも楽しめる映画館事業」は、今年度も、昨年度に引き続き、大分会場と中津会場の2会場で開催し、多くの皆様にご来場いただき、存分に映画を楽しんでいただけたものと思っています。

本会事務局に設置されております「障がい者差別解消・権利擁護推進センター」では、日々、障がいのある方やご家族等からの障がいを理由とする差別と思われる事案や、日々の生活の中での悩みやお困りごとなどの相談を受けており、相談窓口としての機能強化やその周知にも努めているところですが、令和4年度も大変多くの相談をいただいたところです。

今後とも、本会では、関係者の皆様方と連携を図りながら、障がい者の自立と社会参加の実現に向けた各種事業を推進し、県条例の目指す共生社会の実現に向けて一定の役割を果たしていきたいと考えています。皆様方には、引き続き、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《表紙の絵》(第27回「ときめき作品展」絵画部門出展作品から)

右上	ちっちゃな花	竹長 加代造	大分市 (帆秋病院)
右中	森のキャラクターたち	久恒 星之祐	中津市 (こまどカレッジ)
右下	春の臼杵城跡	吉田 八郎	臼杵市 (とよみ園)
左	つよしさん	飯田 浩隆	国東市 (秀溪園)

第42回大分県障害者・児「秋の交歓会」

障がいのある人とない人が一堂に集い、交流の輪を広げ、相互に理解を深めながら、楽しいひとときを過ごして、温かい社会づくりに寄与することを目的に、大分県障がい者・児「秋の交歓会」事業を実施してきていましたが、令和2年度、3年度は、新型コロナの感染拡大リスク等を勘案し、一連の事業のいずれも中止せざるを得ませんでした。

令和4年度は、「卓球バレー大会」「ふうせんバレーボール大会」については、引き続き中止となりましたが、メイン行事であります「ふれあい広場」については、秋晴れの空の下、大分いこいの道広場にて3年ぶりに盛大に開催することができました。

ふれあい広場

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となりましたが、秋晴れの素晴らしい天候にも恵まれ、多くの皆様にご来場いただき、ステージイベントや工芸品、軽食、農産物などの販売を通して交流交歓の輪を広げることができました。(一般参加者数：約2,400人)

◇開催日・会場

令和4年10月15日(土)

大分いこいの道広場(J:COMホルトホール大分前)

◇ステージプログラム

1 開会式

- ① 開式のことば ② 主催者あいさつ
- ③ 来賓祝辞 大分県知事 広瀬 勝貞 ほか
- ④ 来賓紹介 ⑤ 閉式のことば

2 ステージ行事(7団体)

◇出店(29団体)：味のコーナー 工芸・手芸・バザー
農産物販売など

◇ ご協力いただいた団体・ボランティア等の皆様

厚板OB会 ボランティア西の洲 うさぎの会 凧の会

写真ボランティアグループ「写ボラン大分」

司会：甲斐 美由紀 手話：大分県聴覚障害者協会

救護：日本赤十字社大分県支部



開会式



ステージ行事



出店コーナー



大分県立大分商業高等学校吹奏楽部



オカリナの調べ みずぐるま



手話サークルはぐるま (昼の部、夜の部)



GENKI っずダンススクール



第42回 秋の交歓会 心れあい広場

ステージプログラム

- 🍁 開会式 10:00
- 🍁 大分県立大分商業高等学校 10:40
(吹奏楽部演奏)
- 🍁 みずぐるま 11:10
(オカリナ演奏)
- 🍁 手話サークルはぐるま 昼/夜 11:40
(手話コーラス)
- 🍁 GENKI っずダンススクール 12:10
(ジャズダンス)
- 🍁 こうべえ&空間ペインター 芳賀健太 12:40
(ミュージックパフォーマンス)
- 🍁 チーム YU-YA 13:20
(バンド演奏)
- 🍁 宇目神楽保存会 13:50
(神楽演舞)



こうべえ&空間ペインター 芳賀健太



チーム YU-YA



宇目神楽保存会





会場遠景



出店コーナー



入場ゲート



ステージで演奏する大分商高の吹奏楽部

障がい者と「ふれあい広場」大分
健常者交流
障がい者と健常者が
交流して互いに理解を
深める目的のイベント
「第42回県障がい者・児
「秋の交歓会・ふれあい
広場」が15日、大分市
の大大いこいの道広場
であった。新型コロナウイルス
ウィルスの影響で3年
ぶりの開催。県障がい者
社会参加推進協議会の
主催で、ステージイベ
ントや工芸品、軽食、農
産物などの販売を通し
て交流を深めた。
ステージイベントで
は大分商高の吹奏楽部
が人気バンド・緑黄色
社会の「Meia!」や
西城秀樹の「YOUN
G MAN Y.M.C.
A.」を演奏し、会場を
盛り上げた。11月に第
41回大分国際車いすマ
ラソンがあることから
競技用車椅子の体験コ
ーナーもあった。
競技用車椅子の体験
をした小学3年の岡原
瑞月さん(8)と川野心
鈴さん(9)は「タイヤ
を押すのがちょっと重
かったけど、楽しかつ
た」と笑顔。社会福祉法
人大分すみれ会の福島
益夫理事長(88)は「交
流を通じて、社会参加
できる大切な機会。参
加できて良かった」と
話した。【井土映美】

R 4.10.16 毎日新聞



飲食コーナー(テント)

卓球バレー大会・ ふうせんバレーボール大会

卓球バレー大会については令和4年9月10日(土)に、ふうせんバレーボール大会については9月11日(日)に、いずれも大分県身体障害者福祉センター(あすぴあおおいた)での開催を予定していましたが、それぞれ大会参加が見込まれる関係者への意向調査を実施し、その結果等を踏まえ、競技関係団体等との協議を経て、最終的に中止を決定しました。

障がいのある人による芸術展 第27回「ときめき作品展」

障がい者・児の芸術・文化に関する自主的な取組を支援し、その成果を発表・展示する機会を設けることにより、障がい者・児の芸術・文化活動に寄せる意欲を一層高め、より自発的で積極的な社会参加を促進することを目的に、大分県立美術館において令和4年11月9日（水）から12日間にわたって開催しました。

今回は「おおいた障がい者芸術文化支援センター」主催の「おおいた障がい者アート展 vol.4 Junction art（ジャンクションアート）」との同時開催となり、12日間に4,098名と多くの皆様にご来場いただきました。

◇開催日・開催場所

- ・令和4年11月9日（水）～11月20日（日）
10時～18時
- ・大分県立美術館1階アトリウム（大分市寿町）
※11月9日（水）9時30分から「おおいた障がい者アート展 vol.4 Junction art」との合同開幕式を開催し、式典後に内覧会を行いました。



○県内の障がい者・児から、絵画等の6部門に過去最多の516点の応募をいただき、展示を行いました。

・絵画	254点	・工芸	111点	・写真	26点	
・書	53点	・陶芸	16点	・合作	56点	計516点

○協力いただいたボランティア 厚板OB会、うさぎの会の皆様



「Junction art」との合同開幕式





※3点の作品は11月16日(水)年度「ときめき作品展」出展作品です。

入場無料

第27回
「ときめき作品展」
 障がいのある人による
 芸術展

2022(令和4)年
11.9(水)～11.20(日)
 10:00～18:00

大分県立美術館
 1階アトリウム 大分市寿町2番1号

この作品展は、大分県立美術館による新型コロナウイルスの感染予防及び拡散防止対策を講じた上で実施いたします。

【同時開催】 おおいた障がい者芸術文化支援センター企画展 vol.4
 Junction art 会場：大分県立美術館1階 展示室 A

主催
 大分県・大分県障害者社会参加推進協議会
 後援
 大分県市長会・大分県町村会・大分県教育委員会・
 大分市・大分市教育委員会・大分県社会福祉協議会・
 大分市社会福祉協議会・大分合同新聞社・大分合同
 福祉事業団・NHK大分放送局・OBS大分放送・TOS
 テレビ大分・OAB大分朝日放送・エフエム大分・
 JCOM大分ケーブルテレビコム

文化芸術の花 咲いわり
 美ら島おきなわ文化祭2022
 第37回国民文化祭 第22回全国障害者芸術・文化祭
 令和4年10月22日(土)～11月27日(日)

お問い合わせ
 大分県障害者社会参加推進センター
 〒870-0907 大分市大津町2-1-41
 TEL・FAX (097) 558-8797

「ときめき作品展」来場者アンケートから

- ・作品の中にあふれる笑顔に心がほっとします。世界中がこの絵のように平和になることを願います。
- ・どの作品にも生きる「力」を感じました。
- ・一人ひとりの違いが強烈な個性を生んでいて、鑑賞していて圧倒されました。
- ・素晴らしい才能は誰も持っていて、それを見つけられた喜びは素晴らしいと思いました。
- ・たくさんの勇気をいただきました。私も何かしなければと思いました。
- ・子どもと一緒にたくさんお話ししながら楽しみました。純粋な心、努力、作品からたくさんのことが感じられました。
- ・大分の旅の良い思い出になりました。
- ・何気なく立ち寄った美術館でこんな作品に出会えて、素晴らしい感動の一日になりました。
- ・心温まる素晴らしい作品が多く、感動しました。 ・楽しくて、癒しの、心地よい空間でした。
- ・素晴らしい作品に、同じ障がい者として元気をもらえた。 ・展示期間がもっと長いといいな。
- ・発表してもらえる場所があつて、とてもありがたいです。

たくさんのアンケートのご協力
 ありがとうございました！！

ときめき作品展「ときめき大賞」受賞作品

絵画の部

「東京駅」

中島 眞一 様 日出町
毎日、少しずつ楽しみながら制作しました。



工芸の部

「全てはみえない糸で繋がっている」

園田 奈緒美 様 大分市
メキシコの子供に伝わる、毛糸を貼りつけていく絵画を「ネアリカ」と言います。中央の丸の中は、火、水、土、風を意識しました。



写真の部

「真玉海岸の夕陽」

岡部 正志 様 別府市
“日本一の夕陽が見られる”という「日本の夕日百選」にも選ばれている豊後高田市の真玉海岸をSONY『XPERIA』で撮影しました。



書の部

「道」

藤原 裕子 様 大分市
みんなでお散歩している時のことを思い出しながら、書きました。



陶芸の部

「コロナちゃん」

西尾 枝里 様 豊後大野市
2020年5月から作り始めた人形。本人曰く「コロナちゃん」コロナウィルスどっかいけー！と叫ぶ作者の願いが込められている



合作の部

「とよみ園版 ゴッホ 星月夜」

地域生活支援センターとよみ園合作 津久見市
お花紙を使い、油絵特有の質感を表現する為、試行錯誤しながら貼り重ね「ゴッホの星月夜」を制作しました。



※会場にご来場いただいた皆様へのアンケートにより、部門ごとに感動し、心に残った作品を選んでいただき、最も投票の多かった作品を各部門の「ときめき大賞」として表彰させていただきました。(来場者アンケート回答者数 2,945 人)

「誰でも楽しめる映画館」事業

障がいのある方が安心して映画鑑賞ができるよう、映画館の1スクリーンを貸し切りにし、館内の明るさや音の大きさ等に配慮した上映会「誰でも楽しめる映画館」を開催しました。

大分会場と中津会場の2会場で開催し、2日間で187名の皆様にご来場いただきました。参加者の皆様には、通常の劇場の暗さや音量の大きさなどへの不安や、周囲の観客に対する気遣いもなく、気持ちよくシアターの大画面で映画を楽しんでいただけたものと思います。

○上映作品

「ドラえもん のび太と空の理想郷（ユートピア）」

○開催日・開催場所、参加者数

《大分会場》令和5年3月11日（土）

T・ジョイパークプレイス大分、参加者数 88 名

《中津会場》令和5年3月12日（日）

セントラルシネマ三光、参加者数 99 名

○鑑賞サポート支援の内容

音量を小さめに、照明を明るめにしての上映、車いす鑑賞席

看護師、手話通訳者、介助等を行うスタッフの配置

視聴覚に障がいのある方向けの鑑賞支援機器（MOVERIO）

の貸出し

イヤーマフ（防音保護具）の貸出し



参加者の声から

- ・初めて参加しました。子どもたちがとても楽しみにしていたようで、たくさんの笑顔を見ることができました。
- ・また是非やってください。障がい児を育てる私たち家族にとって本当にありがたい催しです。
- ・障がいがあるので、なかなか映画を観に行くことができないなか、本当にありがたいです。
- ・暗がりに不安を感じる子なので、会場が明るくてとても良かったです。
- ・息子の障がいもあって映画を見に行くことを諦めていましたが、今回の催しをきっかけに足を運ぶことができそうです。
- ・映画館はいつも怖がるので周りに迷惑になると思い、これまでなかなか足を運べなかったのが今日はとてもうれしかったです。

広報・啓発活動

「障害者週間（12月3日～9日）」

の啓発用横断幕を大分市国道197号線津留歩道橋に設置しました。



障がい者差別解消・権利擁護推進センターについて

1 障がい者差別解消・権利擁護推進センターについて

平成28年4月の「障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる大分県づくり条例」の施行にあわせて、条例の目指す「相互に人格と個性を尊重し合える共生社会」の実現に向けて、障がいを理由とする差別等の相談窓口として「障がい者差別解消・権利擁護推進センター（以下、「推進センター」と言う。）が設置されました。

推進センターでは、もともとの相談窓口（従来の「障がい者110番」）として受けていた障がいのある方やご家族等からの日々の生活の中での悩みや困りごとなども含め、幅広く相談等を受ける窓口として、お話を傾聴しながら、情報の提供や助言、関係者間の調整など、問題解決に向けた支援を行っています。

2 相談実績（令和4年度相談件数）（速報値）

（単位：件数）

	不当な差別的取扱い	合理的配慮の不提供	その他	計
令和4年度	4	1	1,764	1,769
令和3年度	0	6	1,509	1,515
令和2年度	0	10	1,281	1,291
令和元年度	0	11	968	979
平成30年度	0	9	617	626
平成29年度	3	2	589	594
平成28年度	1	0	1,160	1,161

（令和4年度の件数は暫定・速報値）

令和4年度の相談件数は1,769件と、前年度実績の1,515件を上回り、過去最多の相談件数となりました。

しかしながら、「不当な差別的取扱い」、「合理的配慮の不提供」の差別に係る事案はまだまだ少なく、差別事案の相談窓口としての推進センターの存在をもっと周知していく必要があると思われます。（主な相談内容は、次ページをご参照ください。）

大分県障がい者差別 解消・権利擁護推進センター

障がいのある方やご家族等、困ったときにお気軽に相談できるよう相談窓口を設置しています。

また、お住まいの市町村が設置している相談員さん、各種相談窓口と連携・協力して助言や話し合いで問題解決を図ります



相談時間

月曜日～金曜日 8:30～17:00（祝祭日年末年始は除く）

TEL・FAX(097)558-7005

E-mail: syougaisya110@oita-syo-sui.com

〒870-0907 大分市大津町2-1-41 大分県総合社会福祉会館1階
大分県障害者社会参加推進センター内



令和4年度 主な相談内容（区分別相談件数）

（速報値）

区 分		件数	主な相談内容	
不当な差別的取扱い		4	<ul style="list-style-type: none"> ・ レストランで盲導犬同伴での入店を断られたこと ・ 車いすの使用を理由にホテルの宿泊を断られたこと 	
合理的配慮		1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院の車いす使用者用駐車場に駐車しようとしたときの駐車場警備員の対応について 	
その他		1,764		
条例 列挙 項目	福祉サービス	87	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活保護支給額に納得がいけないこと ・ 心臓機能障害の身体障害者手帳の等級について ・ 退所になった施設に戻りたいが、施設側が受け入れてくれないこと ・ ヘルパー等在宅生活を支えるスタッフとの関係性が悪化し、在宅生活の維持が困難になっているケースへの対応について ・ 長く障がい者福祉施設に入所していた重度の知的障害者が入院したときの退院後の対応について（福祉施設と医療機関との連携） ・ 自らが描いた絵を勝手に処分したり、利用者への虐待的行為が行われたり、過去に利用していた施設のことを許せないこと ・ 就労継続支援事業所の利用期間について ・ 高齢単身世帯だが、ヘルパーが来なくなって困っていること 	
	医療の提供	76	<ul style="list-style-type: none"> ・ 退院の希望、病棟の移動の希望（精神科病院に入院中の障がい者から） ・ 入院している父親に対する病院スタッフの対応への不満、憤り ・ 精神科病院に入院している娘に投与されている薬への不安 ・ 不安で頭がおかしくなりそうなのですぐに入院させて欲しいとの希望 ・ 歯科受診のこと（県口腔保健センターの紹介） ・ 長く精神科病院に入院している高齢の妹のことが心配なこと ・ 入院中（一般病院）の医療従事者から嫌がらせや不適切な対応を受けていること ・ 完全予約制の病院に予約を入れて受診に行ったのに診察してもらえなかったこと 	
	商品販売及びサービス提供	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ リフォーム工事の内容や工事費の額に納得がいけないこと（悪い業者に騙された） ・ まもなく満期を迎える生命保険の内容に不審なものを感じる 	
	労働及び雇用	40	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がいの状態を理解したうえで面接だったのに、不採用となった理由が不合理と感ずること ・ 求職活動がうまくいかないこと ・ 交通事故の後遺症等で集中力等が落ちているのに、会社側が営業ノルマなどについて全く配慮してくれないこと ・ 実際に仕事に行ってみたら、話に聞いていた内容と全く違っていただけ 	
	公共的施設及び公共交通機関	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅にアクセスする道が狭くて状態も悪く、身体障害者が歩くのに難渋するので市に修復をお願いしたいこと 	
	不動産取引	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貸しビルを所有していて、賃貸契約を結ぼうとしていた相手から裁判で訴えられているが、どこに相談したらいいのか分からず困っていること 	
	情報の提供及び受領	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレビ放送で視覚障害者に対する配慮に欠けていると感じたこと 	
	教育への配慮	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私立高校に合格したので支援学校の願書を取り下げたいが、中学側から支援学校も受験するように言われて困っていること 	
	上記 以外	虐待・暴力	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外に住む兄から暴力的、差別的発言を受け続けていること ・ 過去に精神科の受診歴があることで、警察から不当な扱いを受けたこと ・ 利用しているグループホームの職員の利用者への対応が心理的虐待に当たるのではないかと感ずること
		人間関係	25	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同居している兄が自分あての郵便物を勝手に処分するので困っていること ・ 同じマンションに住む姉が自分の部屋に勝手に入ってきて土地等の権利証を持ち出したり、通帳から預金を引き出ししたりするので困っていること ・ 成人の障害者に父親が離縁を言い渡した場合の法的拘束力について ・ コンビニの店員やゲームセンターで遊んでいる若者から、不当に邪険な対応をされたり、汚い言葉で罵られたりすること
恋愛 結婚 出産 離婚		6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ施設に好意を抱いている女性がいるが、あまり話をしてくれないこと ・ 相手を早く見つけて結婚したいと思うこと 	
傾聴（不安、寂しさ、憤りの話し相手）		1,475		
親なきあと		0		
年金		3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 離婚した夫と一緒に住んでいる子どもが受給している障害年金の額を知りたいこと ・ 精神科病院に入院中だが、自分の年金番号等がわからないので、知りたいこと ・ 障害年金の更新が認められるかどうか不安を感ずること 	
金銭関係		8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神障がいの息子に借金の返済を促す文書が届いているのを見つけて心配になったこと ・ 夫の父親の遺産相続において、要介護5で寝たきりの夫にかわって妻としてどこまで介入してもよいのかかわからないこと 	
その他		21	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長年精神科病院に入院している高齢の父親に後見人をつけることについて ・ 要介護4の高齢者を施設から退所させて自宅で生活させることについて（経済的不安等） ・ 重度の知的障害で本人の意思確認が難しい場合の印鑑登録手続きについて ・ 障がいのある人たちのためのボランティア活動を行う場について ・ 自宅に隣接する施設の発するボイラーの振動音に苦しんでいること 	
合 計	1,769			

令和5年度 障害者社会参加推進協議会行事計画

行 事 名		開催日時等	場 所
障害者社会参加推進協議会総会		5月23日(火) 14:00～	大分県総合社会福祉会館内 4階大ホール
秋の交歓会	卓球バレー大会	9月9日(土) 9:00～15:00	大分県総合社会福祉会館内 大分県身体障害者福祉センター体育室
	ふうせんバレー ボール大会	9月10日(日) 8:30～16:00	大分県総合社会福祉会館内 大分県身体障害者福祉センター体育室
	ゲートボール大会 <small>※県身体障害者福祉協会主催の 「障がい者ふれあいゲートボール 大会」として開催</small>	9月14日(木) 9:00～	別府市野口原ゲートボール場
	ふれあい広場 (出店、ステージ行事等)	10月14日(土) 10:00～16:00	大分いこいの道広場 (ホルトホール大分横)
芸術文化による 社会参加促進 事業	ときめき作品展	11月8日(水) ～19日(日)	大分県立美術館1階アトリウム
	「誰でも楽しめる映画館」 事業	未 定	未 定

※新型コロナウイルスの感染拡大等の状況により、変更することがあります。

大分県障害者社会参加推進協議会構成団体

〈順不同〉

団 体 名	T E L	団 体 名	T E L
(一社) 大分県身体障害者福祉協会	097-551-9775	大分県重症心身障害児(者)を守る会	0979-32-5104
(公社) 大分県手をつなぐ育成会	097-551-1821	(公社) 日本てんかん協会 大分県支部	097-527-5443
(公社) 大分県精神保健福祉会	090-5929-8267	(一社) 大分県断酒連合会	097-560-3030
(社福) 大分県盲人協会	097-532-8450	大分県精神障害者当事者の会(大分どげえ会)	097-551-2080
(社福) 大分県聴覚障害者協会	097-551-2152	(社福) 大分県社会福祉協議会	097-558-0300
大分県肢体不自由児者父母の会連合会	080-6753-9397	大分県身体障害者福祉センター	097-558-4849
(公社) 日本オストミー協会 大分県支部	0978-42-5621	大分県身体障害児者施設協議会	097-558-0300
大分盲導犬協会	0977-67-6704	大分県知的障害者施設協議会	097-558-0300
大分豊声会	097-520-3034	(社福) 大分県社会福祉事業団	097-552-1316
NPO 法人 大分県難病・疾病団体協議会	097-535-8755	(一社) 大分県精神科病院協会	097-593-3800
大分県脳性まひ児(者)父母の会	080-3372-4771	大分県障がい者スポーツ協会	097-533-6006
大分県身体障害者相談員協会	097-551-9775	大分県パラスポーツ指導者協議会	0977-66-0277
大分県ダウン症連絡協議会	097-558-0300	大分県福祉保健部障害者社会参加推進室	097-536-1111
大分県自閉症協会	080-6447-1962		